



人が住まなくなつた家は、
どうなるんだろう？

2040年には、
空き家率が40%に。

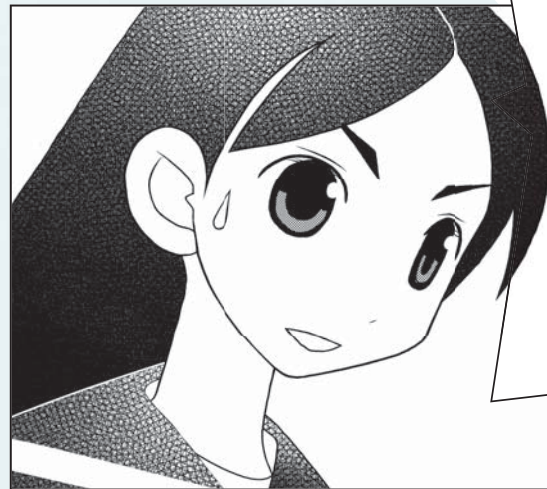
人口減少が進み、日本に「空き家」が増えていきます。全住宅における空き家の割合は年々上がっており、このままだと2040年には40%に。解体するのにもお金がかかるため、空き家はなかなか減りません。

これを解決するため、家を探している人に空き家を紹介するサービスや、古い家を滞在施設として活用する地域も出てきています。

あなたなら、空き家をどんなふう
に活用しますか。



モノの値段が
下がっていくのは、
よくないの？



モノの値段が下がると、
モノが売れなくなることがあるんです。

モノの値段が下がると何が起きる
でしょう。ほしいものが買いやすくなっ
てモノが売れるように思えますが、
実はその逆の場合も。人はもつと値段
が下がるのを待ち、モノが売れなく
なってしまうこともあるんです。

すると会社の利益が減り、社員を
減らしたり給料を下げたりして、
出費を抑えようとする。家庭の収入
は減り、さらにモノが売れなくなる。
今、日本は、この悪循環におちいつて
いるのです。



高齢化って、
いつまで続くの？




日本は、高齢化率、
世界第1位です。

日本は、世界で高齢化がもっとも進んだ国です。アメリカやイギリスも高齢化社会ですが、日本はダントツ。お年寄りの割合は、2060年には2.5人に1人になり、その後も高まっ
ていくと予測されています。

高齢化社会は、若い人や子ども
数が少ないため、活気がなくなること
が心配です。

どうすればみんなが幸せに暮ら
していけるか。そのあり方を、日本と
いう国は求めているのです。





長生き
するって、
幸せ？

健康寿命が、
平均寿命ほど伸びていません。

多くの人が何歳まで生きられるかを示すのが平均寿命。そして、何歳まで「健康」に生きられるかを示すのが健康寿命です。

平均寿命は伸び続けていますが、健康寿命がそれに追いついていません。その差、約10年。つまり、老後に病気で過ごす期間が10年あるということなのです。

健やかに生き続けていくためにはどうしたらいいか、一人ひとりが考えていかなければいけません。



85歳

「寿命」
問題